

いものですから、そういうふうな事があったという非常に遠い感じの域を出ませんのでやはりこのロータリーの友の「ロータリーの広報に思う」という欄にも書いてますがもっと地域に密着した奉仕活動をこれから積み重ねていきたいと又、そういう様な事と同時にマスメディアを通じてのPRは非常に大きいという実感を満たしました次第です。

7. 幹事報告

○メーカーシップ

1/24 花畑 重靖君 海南RC

○ガバナー事務所より連絡

平成2年6月24日 世界年次大会

米国ポートランドにて開催・参加希望の方はお申し出下さい。

8. 委員会報告

○親睦委員会 例会の後残して下さい。

○15周年記念実行委員会 今晚7時から木村屋にて会議

○増強委員会 新人を推選して頂く様お願いします。

9. ゲスト卓話 バルモンテ・ジャネットさん

皆さん今日は、バルモンテ・ジャネットです。フィリピン人です。それからこの演説は私にはとても名誉です。私はとてもうれしいですが私の心はドキドキしています。今私はあなた達に演説をしています、しかし私は心配です。なぜなら初めて演説を日本語でします。私の日本語は限られています。でも私は頑張ります。私は昨年1回6月に日本に来ました。私とフィリピンの学生は「21世紀日本一アセアン(東南アジア諸国連合)友情計画」に関係しました。私達はフィリピンの大学の代表的な学生です。私達は東京と京都と広島と和歌山に来ました。本当に私達は日本で一番に和歌山が楽しかったです。私は代表者に選ばれましたが日本に最初で最後の訪問になると思いました。日本に一度行ってみたい気がしましたが、日本に来た時日本が素晴らしく見えました。それで日本に又行きたい。それから勉強したいです。日本留学を希望していました。どの様にして日本留学出来るか私はわかりません。なぜなら日本は費用のかかる国です。でも私は日本に関心あります。そして日本に来て以来日本が好きになりました。初めて日本へ来た時には日本語が全然わかりませんでした。ですから私はフィリピンの日本大使館で日本語を勉強しました。それから私のホスターファミリーの梶谷さんに機会を与えて頂きました。だから私は昨年11月に日本に来ました。せっかく日本に来たのですから1年日本で勉強したいと思えます。私は和歌山大学で物理を研究しようと思えます。今この会に望んで一つお願いしたい事があります。私はあなた達に私の日本留学を助けて下さい。お願いします。なぜなら本当に日本留学はフィリピンで役に立ちます。最後にこの機会に私は梶谷さんに色々いただきました。ありがとうございました。次に橋本憲紹様にあなた達に話す機会を与えて頂きました。そして話しを聞いて頂き本当にありがとうございました。

(文責 中村)

ニコニコ・米山・ポリオプラス・BOX

柳川和一郎君 1月27日同志社大学の体育会のスポーツユニオンで功労賞もらって来ました。

平尾 寧章君 楠部さんにうちの嫁さんが海南駅まで送って頂きありがとうございました。